

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和6年7月17日 第22号



交通安全あいさつ運動キャンペーンがありました。

11日(木)朝、「交通安全あいさつ運動キャンペーン」が行われました。保護者、地域、地区市民センター職員、駐在所のおまわりさんなど、皆様で子どもたちの登校を見守っていただきました。「手をあげて横断歩道を渡る子」「大きな声であいさつを返している子」「下級生の様子を、後ろを振り返りながら気にしている子」、さまざまな子どもたちの様子が見られました。あいにくの雨の天候となりましたが、しっかりと子どもたちの様子を見守っていただきました。改めて、地域の皆様に子どもたち一人ひとりが大切にされていることを実感することのできる時間となりました。



社会見学に出かけました（5年生）。

10日(水)、5年生は四日市公害と環境未来館（そらんぼ 四日市）へ社会見学に出かけました。最初にガイダンス映像を見て、職員の方から「これからの未来は環境がどうなっていくか?」といった質問がありました。「地球温暖化で空気が悪くなる」「将来は地球に住めなくなる」「仕事がどんどんAIに変わって行って仕事なくなる」といった理由で、環境が悪くなると答えた子が多かったですが、「AI技術が進歩し、便利なものができてくる」といった理由で、環境が良くなると答えている子もいました。その後語り部さんから四日市公害についてのお話を聞きました。コンビナートが国の産業政策の中で作られていったことやぜんそくの症状が出て、呼吸がうまくできず、苦しんだ人がたくさんいたことを教えていただきました。当時、コンビナート近くに住んでいた小学生の様子や四日市公害を裁判に訴えた人たちの話も伝えていただきました。四日市公害で亡くなった小学生を題材にした「ソラノイト」という漫画や「四日市・死の海と闘う：岩波新書」も紹介していただきました。NHKテレビ「アンビリバボー 死の海を救え～人生の決断～」という映像があることも紹介していただきました。四日市公害の被害を、国に対して声を上げていった人たちがいたからこそ今の四日市があり、他のコンビナートがある地域にも影響を与えていったことを話していただきました。最後に環境未来館へと移動し、展示を見学しました。モニター映像やミニシアターがあって、子どもたちはボタンを押しては興味のある映像を選んで見ていました。解説員や語り部の方に、積極的に質問している子たちがたくさんいました。



自分から興味・関心を持って質問していくことは、学習を深める上で、とても大切なことです。見学当日は1965年頃の塩浜小学校の教室をイメージした「研修・実習室」にも入れていただき、子どもたちは興味を持って掲示物をながめていました。当時のうがい場を再現した場所もあり、立ち止まって見ている子もいました。見学する時間が限られていて、充分に見学を見て回ることができなかつたかもしれません。これをきっかけに、再度保護者の方に連れてきてもらって、いろいろな視点で話をしながら見て回るのもいいと思います。

夏休みこども教室「カヤック体験」に参加しませんか。

以下の日程で行われるカヤック体験が、まだまだ受け入れに余裕があるとのこと。5、6年生は自然教室でも体験済みなので、参加してみたいかがでしょうか。電話で受付可ですので、応募してみましょう。

(日時) 令和6年8月3日(土) 9:00～ 2時間程度 (集合) 少年自然の家 大門池広場 現地集合、現地解散
(定員) 20名: 先着順 小学1～3年生は保護者同伴[1人につき1人の保護者同伴] (参加費) 無料
(持ち物) 水筒、タオル、着替え、帽子、雨カッパ (服装) ぬれてもよい服装 サングラスはかかとのあるもの
(申し込み方法) 水沢地区市民センターへTEL 329-2001

9月はじめの日課について

まだまだ9月上旬は暑くなることが予想され、子どもたちへの教育的効果、教員の勤務時間縮減等を考慮し、9月第1週の日課を下記のようにさせていただきます。ご理解・ご承諾をお願いします。

2日(月)3限日課	11:30 下校	給食なし	3日(火)4限日課	13:15 下校	給食開始
4日(水)5限	14:05 下校		5日(木)平常日課5限	14:35 下校	
6日(金)5限	14:05 下校				

9月9日(月)からは、日課表通りで学校運営が進みます。お知りおきください。

(文責 北住 昌文)